

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年11月13日(2014.11.13)

【公開番号】特開2013-90021(P2013-90021A)

【公開日】平成25年5月13日(2013.5.13)

【年通号数】公開・登録公報2013-023

【出願番号】特願2011-226411(P2011-226411)

【国際特許分類】

H 01 Q 1/52 (2006.01)

H 04 B 5/02 (2006.01)

G 06 K 17/00 (2006.01)

H 01 Q 7/00 (2006.01)

H 01 Q 1/50 (2006.01)

【F I】

H 01 Q 1/52

H 04 B 5/02

G 06 K 17/00 F

H 01 Q 7/00

H 01 Q 1/50

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月26日(2014.9.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 7】

そして、アンテナコイル12内において、コンデンサCaとコンデンサCbの間に示されるEのポイントに設けられた端子(以下、端子Eとも称する)から、抵抗R3を介して、受信端子RXに信号が入力される。受信回路72は、中点電位端子VMIDの中点電位を基準として、受信端子RXから入力した信号を復号する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図16

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 6 】

